

## 原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成31年2月1日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

### <本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づいて、補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目中段になります。2月5日火曜日、(2)第675回の審査会合についてでございます。この審査会合では、3件の審査が予定されてございます。

まず、1件目、中国電力・島根発電所2号機につきましての審査が予定されております。内容は、圧力バウンダリ及び安全保護回路についての審査、コメント回答が行われる予定でございます。

次に、2件目といたしまして、東北電力・女川発電所2号炉の審査が予定されてございます。こちらの内容といたしましては、格納容器の破損防止対策及びサブドレン故障時の対策について、これらそれぞれについてコメント回答が行われる予定でございます。

次に、3件目といたしまして、九州電力・玄海発電所3号炉及び4号炉の審査が予定されてございます。こちらは、一昨日、委員会で議論が行われました乾式貯蔵及びリラッキングに関する申請についての審査が行われる予定です。初回ということで、概要の説明を聴取する予定でございます。

続きまして、その下、(3)同日2月5日になりますが、第259回の核燃料施設等に関する審査会合の開催が予定されております。こちらの議題は、記載のとおり、日本原燃株式会社の廃棄物埋設施設、こちらの許可についての審査が行われる予定でございます。内容といたしましては、廃止後の地質環境の長期変動や生活環境の設定などについて、説明をお聞きするという予定でございます。

次に、2ページ目、2月7日木曜日、(6)第676回の審査会合についてでございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査ということで、非公開とさせていただきます。審査の対象は、四国電力・伊方発電所3号炉、こちらについての特重施設の工事計画認可についての審査が行われる予定ということでございます。

私からの御説明は以上でございます。

### <質疑応答>

○司会 それでは、皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問のほうをお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますか。よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—